

添付資料

『自由が丘駅周辺踏み切り解消推進協議会』 本協議会平成23年度の活動方針

- 資料 1 本推進協議会の準備段階経過
- 資料 2 東京都の鉄道連続立体化進捗状況と本推進協議会の目的
- 資料 3 本推進協議会において検討する課題
- 資料 4 本推進協議会の23年度活動予定
- 資料 5 大井町沿線各駅周辺街づくりと本推進協議会の連動

■ 準備段階経過

平成22年	9月28日	まち運営会議にて鉄道連続立体化事業の説明を行う
	11月18日	協議会設立の打ち合わせ
	12月14日	自由が丘駅周辺地区踏み切り解消推進協議会の準備会を開催
平成23年	1月17日	街づくりアドバイザーを中心とした実務者レベルの検討会開催
	1月24日	まち運営会議にて協議会の活動方針を説明
	2月14日	「踏切検討部会」の第1回準備会
	2月22日	自由が丘バリューアップ会議にて協議会活動説明
	2月22日	「まち構造検討部会」第1回準備会
	3月11日	大井町線街づくり連絡協議会との第1回「沿線連絡会」開催
	3月14日	「踏切検討部会」の第1回検討会
	3月18日	「まち構造検討部会」第2回準備会
	3月22日	まち運営会議にて協議会の活動経過を説明
	4月 1日	自由が丘駅周辺地区踏み切り解消推進協議会設立
	4月 5日	「まち構造検討部会」第3回準備会
	4月20日	踏み切りに関するアンケート実施
	4月28日	「まち構造検討部会」第1回研究会
	5月12日	「踏切検討部会」の第2回検討会
	5月18日	自由が丘駅周辺地区踏み切り解消推進協議会 設立総会開催

(参考) 上記以前の経過

平成15年～19年 東京都、目黒区、世田谷区、東急電鉄による鉄道連続立体化に関する4者検討会が実施された。

上記中間報告資料 平成18年2月(目黒区ホームページ上に掲載)

平成16年抽出、東京都連続立体化事業の検討対象20区間

JR南武線	矢川～立川駅付近	西武新宿線	中井～野方駅付近
JR青梅線	立川～東中神駅付近	"	野方～井草駅付近
JR埼京線	十条駅付近	"	井草～東伏見駅付近
京成本線	高砂～江戸川駅付近	"	田無～花小金井駅付近
京王京王線	代田橋～八幡山駅付近	"	東村山駅付近
"	八幡山～仙川駅付近	東武伊勢崎線	鐘淵駅付近
京王井の頭線	永福町～高井戸駅付近	"	竹の塚駅付近
京急本線	品川～北品川駅付近	東武東上線	大山駅付近
西武池袋線	椎名町～桜台駅付近	"	常盤台～上板橋駅付近
"	大泉学園～保谷駅付近	東急大井町 東横線	緑が丘～等々力駅付近 都立大学～田園調布駅付近
"	ひばりが丘～東久留米駅付近		



その後の各区間 平成23年2月現在

路線	区間	都 事業候補	着工準備 採択・国	完成予定	事業費
----	----	-----------	--------------	------	-----

○ 着工準備採択区間 4区間 調査費用・都市計画手続き等について国交省の予算措置がなされたもの

京王京王線	代田橋～八幡山駅付近	○ h20年	● h20年	h34年	1020億
	八幡山～仙川駅付近	○ h20年	● h22年	?年	
西武新宿線	中井～野方駅付近	○ h20年	● h20年	h32年	670億
西武新宿線	東村山駅付近	○ h20年	● h21年	h37年	610億
東武伊勢崎線	竹の塚駅付近	区施行	● h19年	h33年	500億

○ 事業候補区間 4区間 東京都建設局により決定する次期事業化候補区間

JR埼京線	十条駅付近	○ h20年			
京成本線	高砂～江戸川駅付近	○ h20年			
西武新宿線	野方～井草駅付近	○ h20年			
西武新宿線	井草～東伏見駅付近	○ h20年			

○ 待機区間 12区間 地域活動 第3次優先整備
路線の交差 行政方針 進捗状況(電話調査)

JR南武線	矢川～立川駅付近		有		特に進んでいない
JR青梅線	立川～東中神駅付近		有		特に進んでいない
京王井の頭線	永福町～高井戸駅付近		なし		特に進んでいない
京急本線	品川～北品川駅付近		なし		特に進んでいない
西武池袋線	椎名町～桜台駅付近	△	有	踏切改良	踏切改良の方向
西武池袋線	大泉学園～保谷駅付近		なし		特に進んでいない
西武新宿線	田無～花小金井駅付近		なし		特に進んでいない
西武新宿線	ひばりが丘～東久留米駅付近		有		特に進んでいない
東武伊勢崎線	鐘淵駅付近		有		特に進んでいない
東武東上線	大山駅付近	○	有	連続立体	協議会活動2年 区の悲願
東武東上線	常盤台～上板橋駅付近	△	有	踏切改良	踏切改良の方向
東急大井町 東横線	緑が丘～等々力駅付近 都立大学～田園調布駅付近	?	なし	目黒区 世田谷区	地域の協議会活動開始

鉄道立体化による踏み切り解消の条件

東京都連続立体化に

該当するレベルの『街づくり計画』を策定し事業候補区間になる

目黒・世田谷両区と地元の熱意が重要な判断要素

そのためには

本推進協議会の目的

上記『街づくり計画』を策定するための『協議会』を区と一体
となって設立すること(24年4月)

鉄道連続立体化推進にあたり、目黒区世田谷区そして地元がクリアすべき課題は、土地利用計画、住環境整備、交通整備等多々ありますが、23年度の本推進協議会に於いては、

課題を絞り

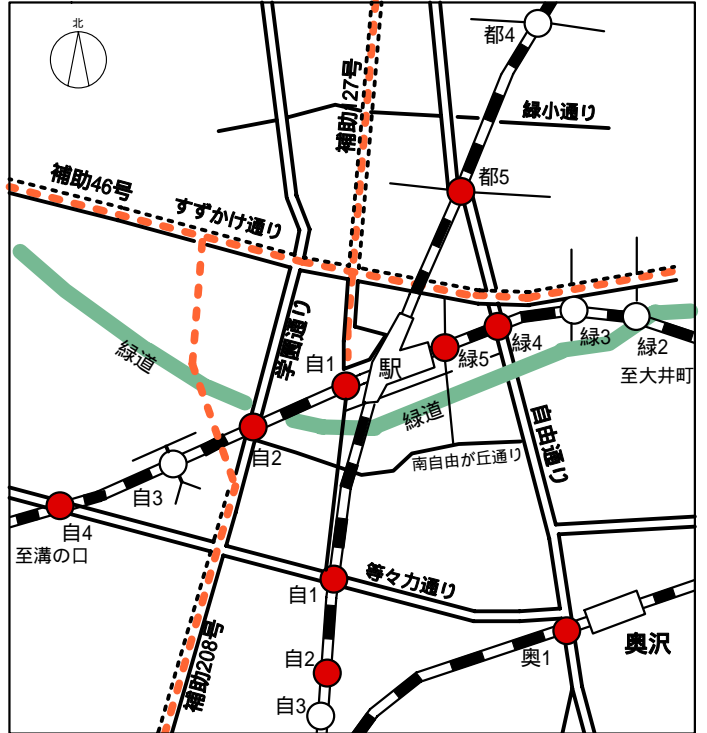
・周辺踏切の実体調査等
アンケート、踏切の体験的調査、他地区の見学により踏切の危険性や交通遮断等の実体を調査する

・次世代の交通整備・歩行環境整備
戦後の、街の著しい発展にも係わらず自由が丘の街において、道路等の整備は一度も実施されてこなかった。10年、20年先の街を考え、鉄道、道路歩行環境、等を地域全体に関し、また各地区に関し検討する。

・防災の段階的整備
災害時の対応、防災施設は多くの街と同じく、自由が丘においても未整備である。多くの来街者を抱える街の防災の段階的整備を検討する。

について検討を進めるものとする。

自由が丘駅周辺の踏切と道路



- 自3 ---- 踏切名を示す
各路線駅より下り方向に番号付け
- 自は 自由が丘駅
- 緑は 緑が丘駅
- 都は 都立大学駅
- ---- 重点踏切
交通遮断の多い踏切
- ---- その他踏切
- ガード
- 都計道

23年度の活動

『自由が丘駅周辺地区踏切解消推進協議会』

鉄道立体化を前提として下記を検討

- ・周辺踏切の実体調査等
 - ・アンケート調査
 - ・踏み切り体験的調査
 - ・他地区の見学会

➡ 踏切検討部会にて検討
- ・次世代の交通整備・歩行環境整備
 - ・地域全体での検討会
 - ・各地区での検討会
- ・防災の段階的整備

➡ まち構造検討部会にて検討

24年度4月～の活動

区と一体の『協議会』

検討課題の範囲を拡大

- 将来の街の規模、方向
- 交通整備
- 歩行環境整備
- 公共駐車駐輪場整備
- 各地区の計画
- 住区環境
- バリアフリー
- 景観・街並み
- 街の防災
- 公共施設・拠点設備
- 観光・イベント

24年度
行政参加の協議会を目指す

立体化にいたるまでの間の踏切の安全対策は短期整備課題として別枠で検討

■ 23年度 協議会 活動予定 (2つの部会で活動)

		部会 1 踏切検討部会	部会 2 まち構造検討部会
4月	●協議会設立 4月 1日 ●協議会設立総会 5月18日	アンケート実施 踏切実体調査 他地区見学 ・ 他 報告書作成	前期 研究会活動 (月1~2回) 部会委員およびアドバイザーによる事前研究会 ↓ 検討会開催 (月1回) 地域全体を対象とする検討会 各地区検討会開催 (適宜) 各地区単位での検討会
8月			後期検討会資料作成
9月	●協議会全体会		後期 多くの参加者を得て 拡大検討会開催 (月1回) テーマ 次世代の街の構造 鉄道立体化 地域の街路 歩行環境 各地区の計画 街の防災 等々
12月			
1月	●協議会全体会		報告書作成 (24年度のための課題の整理)
3月	報告書作成		

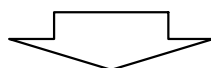
本協議会のホームページを5月下旬に開設します。

『自由が丘 踏み切り』で検索ください。

各検討会の検討結果については、ホームページ上で報告します。

大井町線沿線連絡会は隔月を目安に開催予定。

目黒区並びに世田谷区とは適宜場を設け、意見交換をします。



■ 24年度4月～ 『協議会』活動

24年度はテーマを拡大し目黒、世田谷両区参加の『協議会』としての活動を目指します。

資料5 大井町沿線各駅周辺街づくりと本推進協議会の運動

大井町線立体化に関しては区間の各駅周辺の街づくりの熟度が判断基準となります。

意見交換・情報共有のための沿線の連絡会を今後定期開催してゆく予定です。

